

CTB ManagerおよびBrokerノードでの管理またはテレメトリインターフェイスのIPアドレスの変更

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[すべてのブローカーノードの削除](#)

[Managerノードの管理IPアドレスの更新](#)

[新しい証明書の生成とアップロード](#)

[Brokerノードの管理IPアドレスを更新します](#)

[Brokerノードをマネージャに関連付けます](#)

[目的のブローカに目的のルールを追加します](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[一般](#)

[管理ネットワーク](#)

[テレメトリネットワーク](#)

[テレメトリパケットキャプチャ](#)

[診断](#)

[サポートへの連絡](#)

はじめに

このドキュメントでは、Cisco Telemetry Broker(CTB)ManagerおよびBrokerノードから管理およびテレメトリIPを変更する方法について説明します。

前提条件

要件

管理IPの変更を実行するには、目的のアプリケーションへのコマンドラインインターフェイス(CLI)へのコンソールアクセスが必要です。

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- 基本的なLinux管理

- 基本的なCisco Telemetry Brokerアーキテクチャ

使用するコンポーネント

- リリース2.2.1を実行しているCTB Managerノード。
- リリース2.2.1を実行しているCTB Brokerノード。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

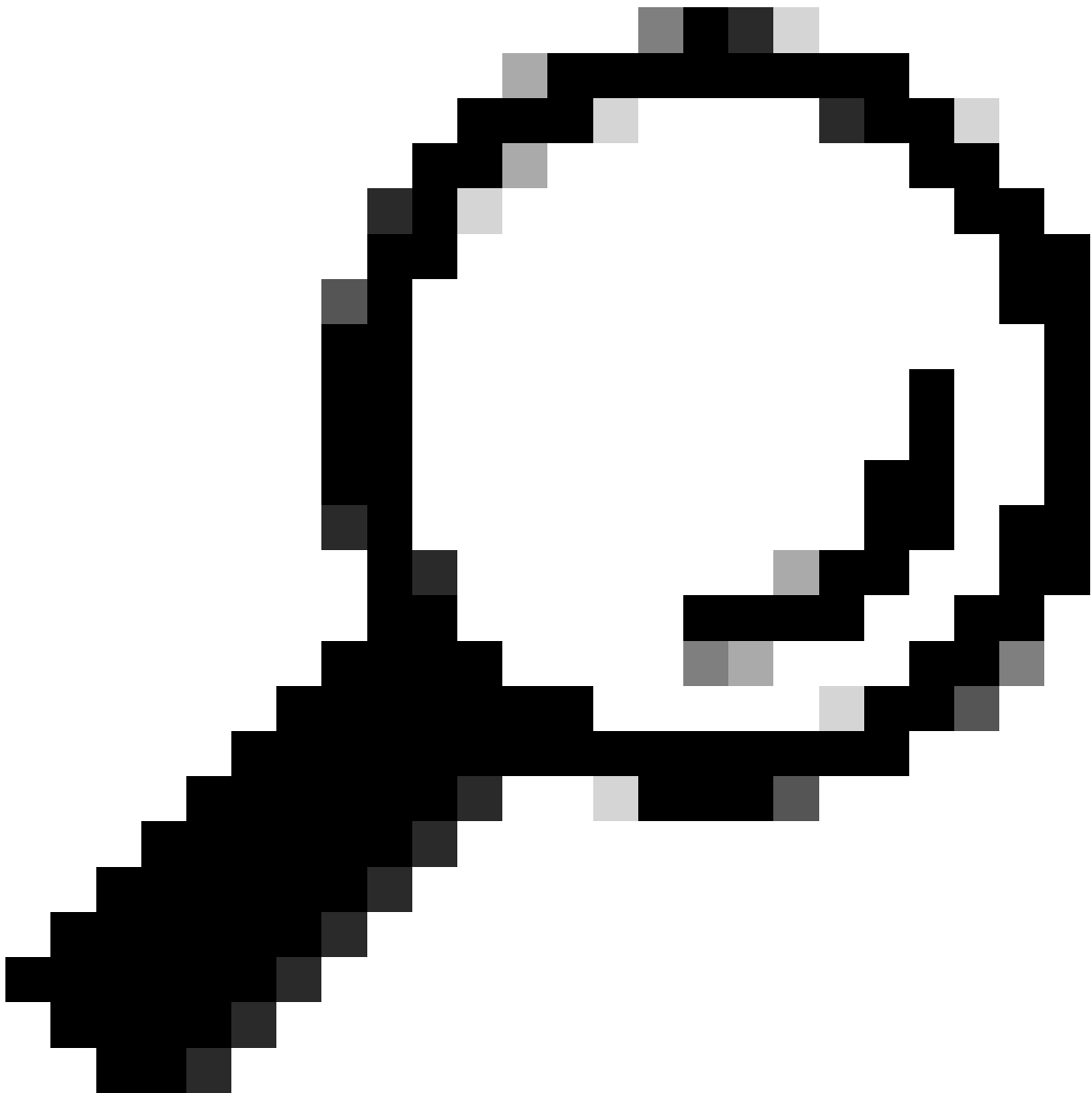
設定

CTBマネージャまたはブローカーノードの管理IPを変更するプロセスは、個別に実行されます。

このシナリオでは、管理インターフェイスのIPアドレスがManagerノードとBrokerノードの両方で変更されます。

プロセスの概要は次のとおりです。

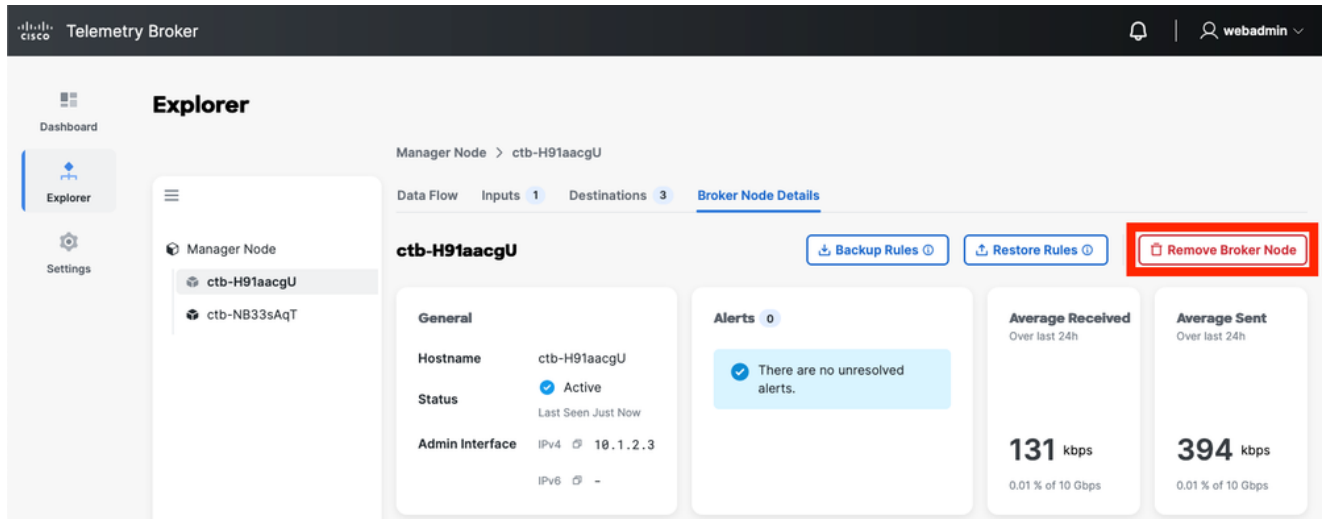
- すべてのブローカーノードの削除
- Managerノードの管理IPアドレスの更新
- 新しい証明書の生成とアップロード
- Brokerノードの管理IPアドレスを更新します
- Brokerノードをマネージャに関連付けます
- 目的のブローカーに目的のルールを追加します



ヒント:Brokerノードは、Managerノードから削除されるときにルールが削除されるため、トラフィックを転送しません

すべてのブローカーノードの削除

1. CTB ManagerのWebインターフェイスにログインし、左側のペインでExplorerをクリックします。
2. リストでブローカーノードを選択してブローカーノードを削除してから、ブローカーノードの詳細 > ブローカーノードの削除の順にクリックします。



3. すべてのBrokerノードで手順2を繰り返します。

Managerノードの管理IPアドレスの更新

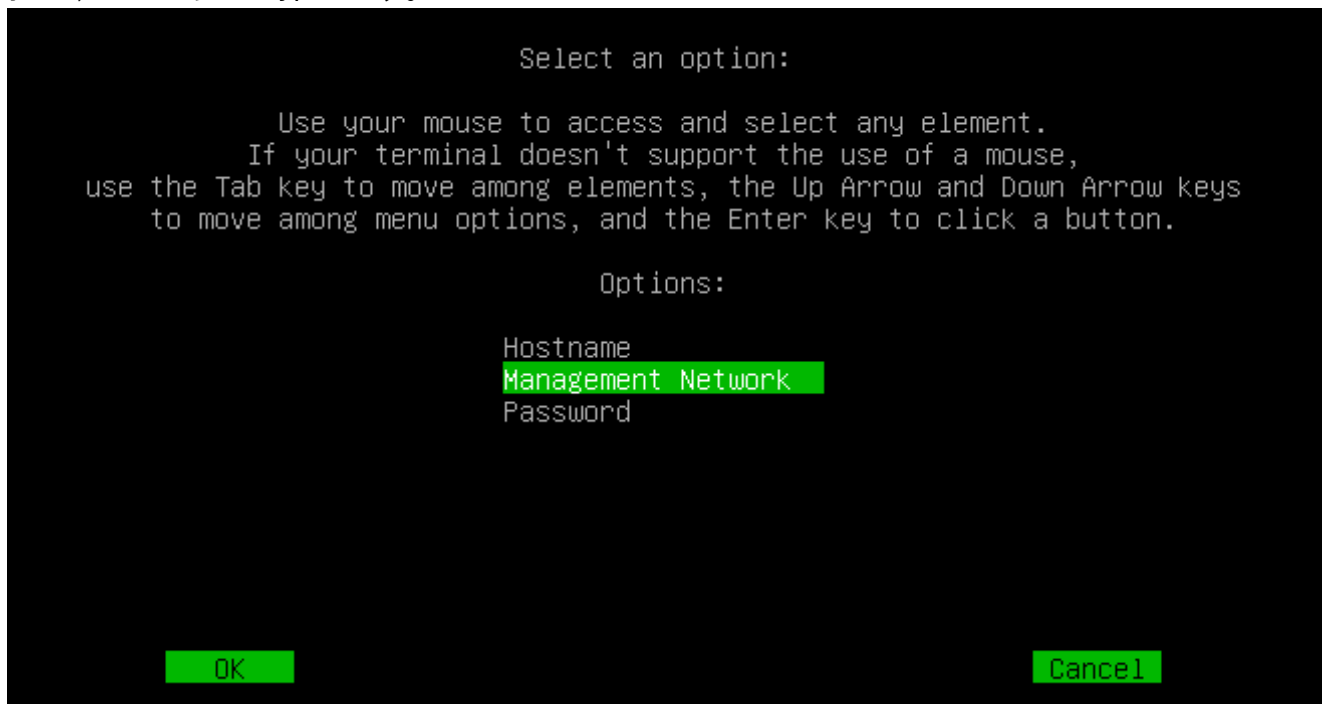
1. Managerノードのコンソールに接続し、adminユーザとしてログインします。

2. 次のコマンドを使用して、Managerの設定ユーティリティを起動します。

`sudo ctb-install --config` コマンドを発行します。

`sudo ctb-install --config`

3. Tabキーを使用して Management Network オプションに移動し、Tabキーをもう一度押してOKを選択し、Enterキーを押します。



4. マネージャのIPアドレス、ゲートウェイ、およびDNS設定を新しい値に更新します。

Management Network:

Use your mouse to access and select any element.
If your terminal doesn't support the use of a mouse,
use the Tab key to move among elements, the Up Arrow and Down Arrow keys
to move among menu options, and the Enter key to click a button.

IPV4:	Interface:
Address/Netmask: X.X.X.X/16	(*) ens160
Gateway: X.X.X.X	
IPV6:	
Address/Netmask:	
Gateway:	
DNSs:	
DNS: X.X.X.X	
DNS (optional):	

OK Cancel

5. Tabキーを使用して「OK」オプションを強調表示し、Enterキーを押します。これにより、Managerサービスが再起動されますが、アプライアンスは再起動されません。
6. 数分待ってから、新しいIPアドレスでCTB ManagerノードのWebインターフェイスにアクセスします。

新しい証明書の生成とアップロード

IPアドレスを変更した後、Common Nameフィールドに新しいIPアドレスを含む、マネージャ用の新しい証明書を生成します。

ガイダンスについては、次の記事を参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/docs/security/telemetry-broker/220537-replace-telemetry-broker-identity-certif.html>

新しい証明書がManagerにインストールされたら、展開の各ブローカーノードのIPアドレスの更新に進みます。

Brokerノードの管理IPアドレスを更新します

1. 各Brokerノードのコンソールに接続し、管理者ユーザーとしてログインします。
2. `sudo ctb-install --config` コマンドを使用して、ブローカーノードで設定ユーティリティを起動しま

す。

```
sudo ctb-install --config
```

3. Tabキーを使用してManagement Networkセクションに移動し、OKを選択して、Enterキーを押します。

```
Select an option:

Use your mouse to access and select any element.
If your terminal doesn't support the use of a mouse,
use the Tab key to move among elements, the Up Arrow and Down Arrow keys
to move among menu options, and the Enter key to click a button.

Options:

Hostname
Management Network
Telemetry Interface
Monitoring Interface
Password

OK Cancel
```

4. 必要に応じて、ブローカーノードのIPアドレス、ゲートウェイ、およびDNS設定を更新します。

```
Management Network:

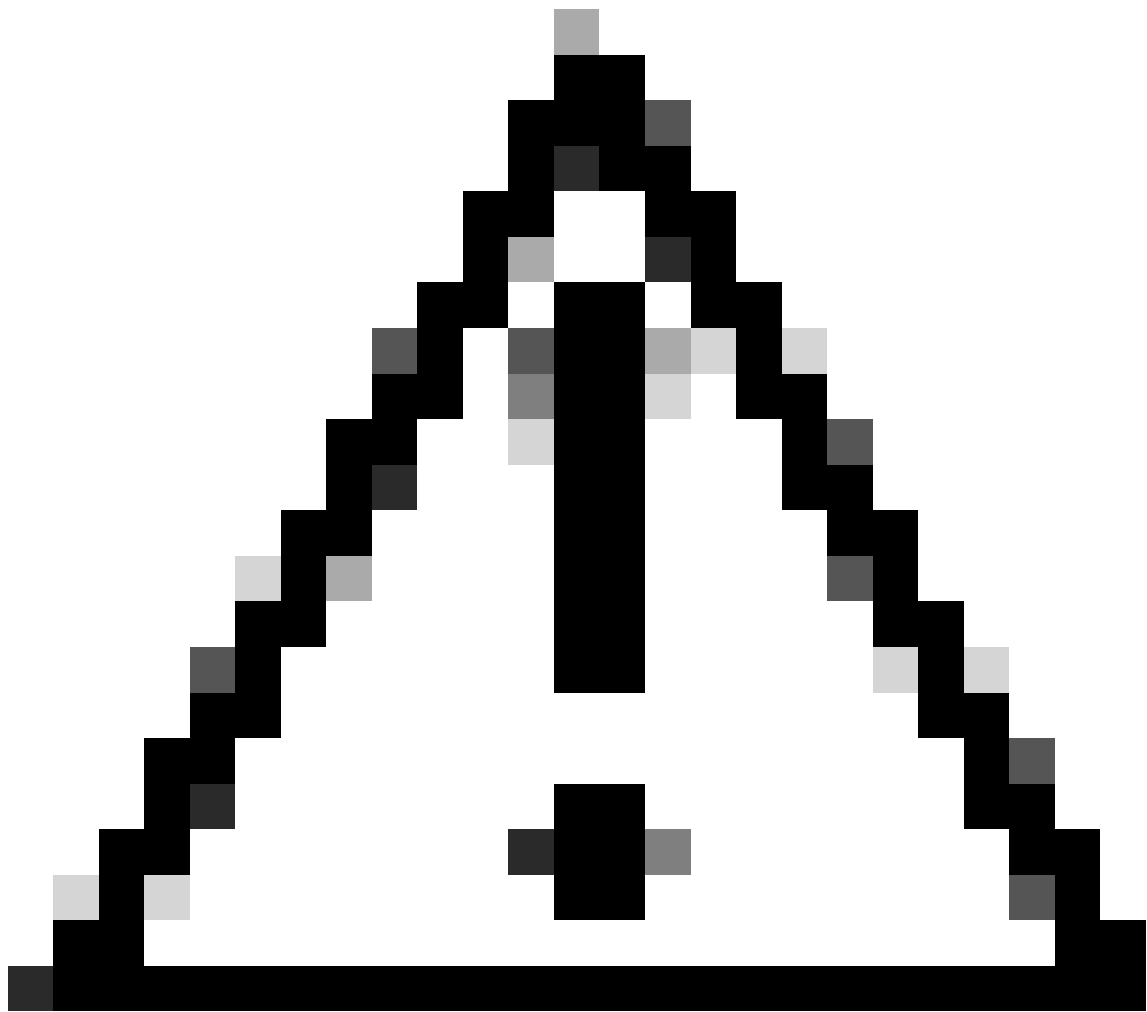
Use your mouse to access and select any element.
If your terminal doesn't support the use of a mouse,
use the Tab key to move among elements, the Up Arrow and Down Arrow keys
to move among menu options, and the Enter key to click a button.

IPV4: Interface:
Address/Netmask: X.X.X.X/16 (*) ens160
Gateway: X.X.X.X ( ) ens224

IPV6:
Address/Netmask:
Gateway:

DNSs:
DNS: X.X.X.X
DNS (optional):

OK Cancel
```



注意：このメニューのテレメトリインターフェイスのIPアドレスは変更しないでください。変更はマネージャノードのWebインターフェイスで行います。

-
5. Tabキーを押してOKを選択し、Enterを押します。これにより、特定のBrokerノードサービスが再起動されますが、アプライアンスは再起動されません。

Brokerノードをマネージャに関連付けます

1. Brokerノードのコンソールに接続し、管理者ユーザーとしてログインします。
2. `sudo ctb-manage` コマンドを実行し、Brokerノードをマネージャに関連付けます。

```
sudo ctb-manage
```

3. プロンプトが表示されたら、オプション「o」を選択して、Brokerノードを新しいマネージャに関連付けます。

```

root@ctb-H91aacgU:/home/admin# ctb-manage

=== Management Configuration [2025-08-27T23:19:00+00:00]

A manager configuration already exists for 10.1.2.2
Options:

(o) Associate this node with a new manager
(c) Re-fetch the manager's certificate but keep everything else
(d) Deactivate this node (should be done after removing this node on the manager UI)
(a) Abort

How would you like to proceed? [o/c/d/a] o_

```

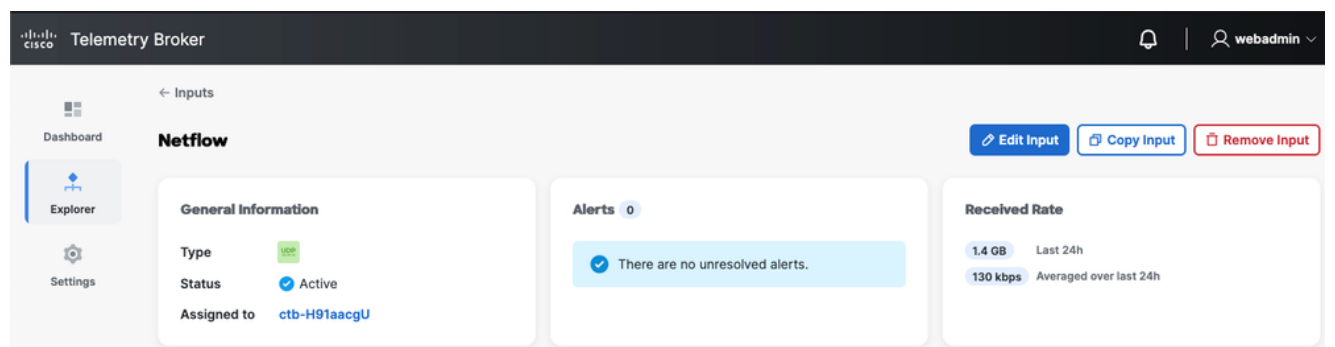
4. プロンプトを完了して、Brokerノードをマネージャに関連付けます。正常に完了するために、マネージャの証明書に更新されたIPアドレスが含まれていることを確認します。
5. 展開の各ブローカーノードに対して、これらの手順を繰り返します。

目的のブローカーに目的のルールを追加します

1. すべてのBrokerノードが追加されたら、ManagerノードのWebインターフェイスにログインし、Explorerに移動して目的のBrokerノードを選択し、TelemetryインターフェイスのEditをクリックして適切なIPアドレスを割り当てます。



2. 必要に応じて、新しいテレメトリインターフェイスを各ブローカーノードに割り当てます。
3. Inputsタブに移動し、各入力を選択して、各入力に適切なブローカーノードを割り当てます。



4. Data Flowタブで、各入力指定された宛先に接続されていることを確認します。

5. テレメトリデータが指定された宛先に転送されていることを確認します。

確認

ManagerノードのWebインターフェイスにログインします。

SSH経由でBrokerノードのコンソールに接続します。

トラブルシュート

一般

アプライアンスはDebianオペレーティングシステムを実行しているため、トラブルシューティングにはLinuxシステムの一般的な管理手順のほとんどを適用できます。

管理ネットワーキング

アプライアンスの管理ネットワークインターフェイスは、ifup、ifdown、またはifconfigツールではなく、systemd-networkサービスを使用して管理されます。Cisco Telemetry Brokerのインストールが完了すると、次のファイルで設定情報を確認できます。

`/etc/systemd/network/management.network`

テレメトリネットワーキング

マネージャノードは、アプライアンスのテレメトリネットワークインターフェイスを管理します。インストール後、テレメトリネットワークインターフェイスはオペレーティングシステムからは見えなくなります。

そのため、Cisco Telemetry Broker管理レイヤを使用して設定を行う必要があります。

テレメトリパケットキャプチャ

Cisco Telemetry Brokerでパケットキャプチャを実行するには、次の記事を参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/docs/security/telemetry-broker/221628-perform-a-packet-capture-in-a-telemetry.html>

診断

このアプライアンスには、Cisco Telemetry Brokerエンジニアリングチームのデバッグ情報を取得できるMaydayという名前の診断ツールが含まれています。

この有用な情報は、TACにとって役立ちます。

Maydayで診断パックを作成するには、単にアプライアンスにSSH接続し、`sudo mayday`コマンドを実行します。

これにより、関連するシステム情報がtarボールにコンパイルされます。このボールは、SCPツールを使用して、ノードから別の場所にコピーできます。

結果のtarボールの場所が出力に表示されます。

例：

```
$ ssh admin@
```

```
ctb-node> sudo mayday
```

```
2020/08/05 19:04:45 Output saved in /tmp/mayday-ctb-5SWTpSx-202008051904.677025165.tar.gz
2020/08/05 19:04:45 All done!
```

サポートへの連絡

テクニカルサポートが必要な場合は、次のいずれかを実行してください。

- 最寄りのシスコテレメトリブローカーパートナーにお問い合わせください
- Cisco Telemetry Brokerのサポートに連絡する
- Webでケースをオープンするには、<http://www.cisco.com/c/en/us/support/index.html>にアクセスします。
- Eメールでケースをオープンするには、tac@cisco.comにアクセスしてください。
- 電話サポート：1-800-553-2447 (米国)
- 各国のサポート番号：<https://www.cisco.com/c/en/us/support/web/tsd-cisco-worldwide-contacts.html>

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。